

2019年ベトナム・カオバン地区遠征活動記録

遠藤 幸絵 (Endo, Yukie 東京スペレオクラブ所属 東京都在住)



活動期間: 2019年4月27日~5月6日

参加メンバー:

【先発隊】 黒田朋子 (東京スペレオクラブ)
遠藤幸絵 (東京スペレオクラブ)
柴田倅輔 (うきぐもケイビングクラブ)
藤井雄基 (うきぐもケイビングクラブ)
マルチンケヴィチ・タチアナ

【後発隊】 森住貢一 (東京スペレオクラブ)
藤森真人 (Japan Exploration Team)
山口真也 (東山ケイビングクラブ)

活動日程:

| | |
|----------|-------------------------------|
| 4/27 (土) | 各自ハノイへ移動、合流 |
| 4/28 (日) | ハノイ市内観光 |
| 4/29 (月) | ベトナム人メンバー合流 カオバン地区へ移動 |
| 4/30 (火) | Riem Cave 調査 |
| 5/1 (水) | Riem Cave 調査 |
| 5/2 (木) | Lom Cave 調査 後発隊合流、藤井離脱 |
| 5/3 (金) | Lom Cave、Sap Cave、Gio Cave 調査 |
| 5/4 (土) | Lom Cave、Sap Cave、Gio Cave 調査 |
| 5/5 (日) | ハノイへ向けて移動 |
| 5/6 (月) | 各自帰国 |

活動概要:

ベトナムは北部から中部にかけて石灰岩層が広がり、カルスト地形の景観地としても世界的に定評がある。

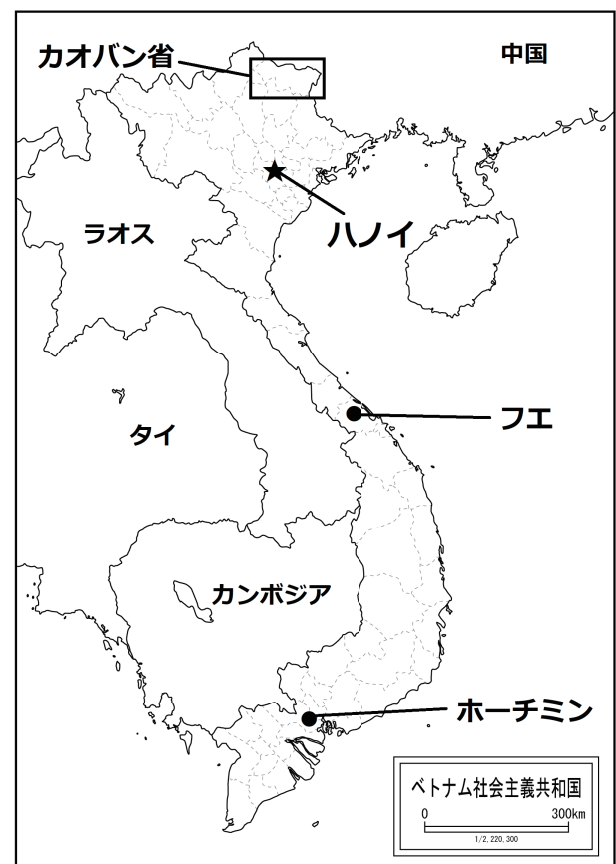
ハロン湾を筆頭に2003年にフォンニャ＝ケバン国立公園、2014年にチャンアンの景観複合体が世界遺産に登録されており、多くの観光客が訪れている。尚、世界最大の洞窟として近年発表されたソンドン洞窟はフォンニャ＝ケバン国立公園内に位置している。

本遠征は今回もCLを務めた黒田さんが、ベトナム駐在中に、地質学者であるDr. Nguyen Dai Trung(以下Dr.Trungと呼ぶ)と連絡を取り、彼らのフィールド内で洞窟調査を計画したことから始まった。

第一回遠征は2016年11月下旬に行われ、東京スペ

レオクラブより4名、他1名の計5名の日本人メンバーが参加した。移動日を含め5日間というスケジュールの中、3つの洞窟に入ったが、いずれも最奥には到達できないほど広く、ただ、ただ圧倒されるばかりであった。

そして、この第一回遠征の調査結果を基盤とし、国際ジオパークとして認定された同エリアのカオバン省(Cao Bang)における継続調査を目的として第二回遠征が組まれた。今回は複数のクラブからメンバーが参加する合同合宿となった。主な活動は、前回遠征で調査が完了していない縦型洞窟 Riem Cave の最奥到達を第一目標とし、並行して同じく調査未完了の Lom Cave 及び同エリアの未調査洞窟を探検・調査としていた。



位置関係図 (出典: 白地図専門店)